

建設環境委員会

令和3年3月1日（月）

午前11時19分～午後0時58分

議会第4会議室

【出席委員】山田誠一郎委員長、野中康弘副委員長、中村宏志委員、川副龍之介委員、堤 正之委員、武藤恭博委員、中野茂康委員、黒田利人委員、西岡義広委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】

- ・上下水道局長 田中上下水道局長
- ・環境部 森環境部長
- ・建設部 千潟建設部長
ほか、関係職員

【案 件】

- ・付託議案について

○山田委員長

おそろいでございますので、ただいまから建設環境委員会を開催いたします。

それでは、委員会の審査日程について、お手元のタブレット端末にお示ししている審査日程案のとおり進めたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないということですので、この審査日程どおり審査を行います。

なお、付託議案に関連して、現地視察を希望される場合は、審査終了までにお申出ください。

それでは、日程に基づき、付託議案の審査を行いますので、環境部、建設部の職員の皆様は御退室いただいて結構でございます。

◎執行部退室

○山田委員長

それでは、上下水道局に関する議案の審査を行います。

まず、第15号議案を審査しますので、執行部に説明を求めます。

◎第15号議案 令和2年度佐賀市水道事業会計補正予算（第2号） 説明

○山田委員長

ただいまの説明について委員の皆様から御質疑をお受けいたします。質疑のある方は挙手をお願いいたします。よろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑もないようですので、第15号議案の質疑は終わります。

次に、第16号議案を審査しますので、執行部に説明を求めます。

◎第16号議案 令和2年度佐賀市下水道事業会計補正予算(第2号) 説明

○山田委員長

ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。質疑のある方は挙手をお願いいたします。

○堤委員

5ページのエネルギー創出事業なんですけれども、ガスタンクとか、これは増設ですよ。更新じゃないですよ。位置的にはどんな位置になるんでしょうか。以前、位置的なレイアウト資料をいただきましたかね。

○江頭下水エネルギー推進室長

今回、主要事業説明書のほうに位置図をお示ししておりませんでしたけれども、令和3年度の当初予算の資料の中に位置図をお示ししているところがございます、上下水道局1の24ページに記載しております。その中で、⑦の消化槽です。

○川副委員

上下水道局、2ページの下水のほうで、浄化槽整備事業3,000万円の減額ということで、減額された理由と、計画の基数と、実際に導入した基数の数を教えてください。

○佐尾下水道工務課長

浄化槽につきましては、年度当初に250基を予定しておりました。今回の補正で一応200基といったところでの補正をお願いしているところがございます。3,100万円の減額につきましては、基本的には250基から200基に下がった分と、もう一つは、人槽が当初予定していたよりも7人槽が少なく5人槽が増えてきたといったところで金額が減ったと考えております。以上です。

○山田委員長

ほかにございませんか。よろしいですね。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかに御質疑もないようですので、上下水道局に関する議案の質疑を終わります。

上下水道局の職員の皆様は御退室いただいて結構でございます。お疲れさまでした。

◎執行部退室

○山田委員長

それでは、環境部に関する議案の審査に入ります。

第10号議案を審査しますので、執行部に説明を求めます。

◎第10号議案 令和2年度佐賀市一般会計補正予算(第12号) 説明

○山田委員長

それでは、ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。質疑のある方は挙手をお願いいたします。

○中野委員

93ページ、海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金、マイナスのですね。昨年と一昨年と、自分が見た感じでの海岸での漂着物が、一昨年はひどかったんですけど、昨年はその半分ぐらいやったかと思います。業者をお願いして回収する場合、何日ぐらいかかっていますか。

○環境政策課自然環境係長

今回は、海岸漂着物の回収につきましては、この当初予算では東与賀海岸の周辺ということで予算措置をしております。ただ、今回、県のほうが災害という形で回収をしていただきました。この期間については、我々が実施していないものですから、ちょっと詳しくは分からないんですけども、すみません。

○中村循環型社会推進課長

今お尋ねの漂着ごみは、全て県が管理する海岸沿いに漂着しましたので、県のほうが回収されています。回収した漂着ごみは最終処分場のほうに搬入されますが、その搬入の期間が9月8日から11月20日までかかっております。以上です。

○中野委員

その場合、海岸の地域、大詫間から久保田の海岸までありますが、前面堤だけの漂着物の除去ということでいいですか。

○中村循環型社会推進課長

あくまで県が管理されているところに漂着した分を回収されていると思います。

○中野委員

その場合、嘉瀬川とか福所江川とか八田江川とかずっとありますが、その辺の堤防沿いのごみの処分はそのときはやらないということでもいいですか。

○中村循環型社会推進課長

河川とか漁港とか、そういったところに漂着した分は、それぞれのまた管理者のほうで、随時回収をされております。

○黒田委員

1点だけ、97ページの清掃工場管理運営経費で、何か部品が海外からという説明があったけど、それはどういうことか、ちょっとよかですか。

○関環境保全課長

塵芥収集車は、後ろの箱の部分、要するにパッカーで凝縮して圧縮して入れる部分と、それからもとの車の車体の部分というふうに分かれています。車体の部分というのも全て日本で造っているわけでもなく、大概海外のほうで造られている部分も多々あります。

それから、このパッカーというか、圧縮する装置のところですけども、ここの部品は

結構もう海外で造られている部品が多く、どうしても輸入するのに一時コロナで停止されておりましたので、輸入することができなかつたというふうなことの経緯がございます。

○黒田委員

要するに、こういうコロナ禍でできなかったという事態が生じるわけですよ。そしたら、考え方としては、安全でするならば国内でそういう部品等もできる環境を整えるのがいいんじゃないかなと私は思うんですが、その見通しというか、確かに海外が安い、もちろん安いんですが、そうではなくて、やっぱり日本の製品を使うという、そういう方向はないのかな。

○関環境保全課長

確かに日本でできるのが一番いいのかなというふうに思いますけれども、何せこの塵芥収集車というのは、注文をしてから、手作りで造るというふうな車でございまして、なかなかちょっとそれから造るというので、普通の乗用車みたいに造ってためて販売することがちょっとできないものですから、どうしてもそういうふうなことになってしまっているところがあるかと思えます。

メーカーとしても、やはりどうしても海外に頼っている、今、日本の乗用車も結構海外で造っている部分も多くて、部品を海外で出していると、それを輸入しているというふうなことが多いかと思えます。

○川副委員

97ページのごみ対策事業のコロナ感染症の臨時交付金ですね。その中で、テークアウト用の紙袋ということで言われて、この紙袋に対して評価はどうであったのか、ちょっと教えてください。評価です。使った方の評価がどうであったか。

○循環型社会推進課3R推進係長

配付のほうで、2月8日から配布し出したばかりなので、まだ使った方の感想ということまで来ていないんですが、ただ、実際に配布するに当たって、実際に実物を見せながら、これはどうですかと、営業で回ったりもしました。やっぱり実物を見られると高級感が結構あって、デザインの的にもよくて、お店の方からすると、これだったらいいねということで結構評判はよかったです。そういった意味では、作ってよかったかなというふうな今のところは思っているところです。

○西岡義広委員

ちょっと副部長お尋ねですが、先ほど繰越しのことで御説明をいただきましたが、3か月前の12月議会で、公衆トイレは予算化されておったわけですが、ちょっと早口で、今度少し増額している部分がどういうものがあるか、その中身をもう一遍だけ説明をお願いします。

○宮崎環境部副部長兼環境政策課長

今回は、増額をしているということではなくて、今年度の予算額として組んでいたもの

があるんですけども、それで入札をした結果、今年度分に関して入札残が100万円ほど出たということで、それを来年度まで、来年度の8月ぐらいまでかかる工事なので、途中その設計変更があるといけないということで、入札残の分をそのまま来年度に繰越しをしたという内容でございます。

○西岡義広委員

これは研究会で出された資料でもあるわけですが、大体1月ぐらいに発注しようかという考え方であったわけですね。佐賀市と話合いの結果、借りている期間が決められているものですから、少しでも解体を急ぐためにするようなあれで、8月までに終わりますか。

○宮崎環境部副部長兼環境政策課長

契約は2月10日に終わっておりまして、もう既に準備を始められていますので、恐らくトイレのほうも3月上旬ぐらいから使えなくなるような感じにはなってくると思いますので、一応8月末をめどに終わるということで工期は組まれています。

○山田委員長

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかに御質疑もないようですので、環境部に関する議案の質疑を終わります。

環境部の職員の皆様は御退室いただいて結構でございます。

はいどうぞ。

◎執行部退室

○山田委員長

ちょっとまだ入れ替わりがあっていませんが、皆様にお諮りします。このまま建設部のほうに入りたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

それでは、建設部に関する議案の審査に入ります。

第10号議案を審査しますので、執行部に説明を求めます。

◎第10号議案 令和2年度佐賀市一般会計補正予算(第12号) 説明

○山田委員長

ただいまの説明について、委員の皆様から御質疑をお受けいたします。質疑のある方は挙手をお願いいたします。

○黒田委員

1点だけ、121ページの自転車対策事業ですが、コロナ禍の中で少なかったのが460万円補填をされるということでありますが、私の記憶では以前は黒字だったような記憶をするんですよ。そがんときはどうか、戻してもらっていたのかな、ちょっとそここのところの1点だけ。

○嘉村道路管理課長

この事務事業については、平成27年度から黒字といたしますか、収益がずっと上がっております。それで、その分につきましては、協定の中で、通常、自転車事業とか、もしくは福祉事業、そういうものに寄与するものに補填をしていて、一応収益として保留してもらおうというか、保管してもらおうという形になっております。

○黒田委員

だから、本来ならば、こういうときに出すべきじゃなかろうかという気がするんですが、ちょっとコロナで少なくなったのでその補填をとというのは、ちょっと筋が通るかなという気がしたもんだから、ちょっと質問したと。

○嘉村道路管理課長

それについても協定に書いていますが、指定管理者とも協議をさせていただきました。これまでも収益分については、いろんな自転車の福利厚生または施設の更新など、いろんな形で利用させていただいております。それで、これはあくまでも福祉事業とか、そういう平常時の部分で事業に充てていただくということで、今回はコロナの分については、国のほうでもこういう制度がございましたので、この分については補正をかけさせて補填をするという形でさせていただいたところでありまして。

○堤委員

私も聞こうと思っていまして、ちょっとこの間、見ましたら本当にながらで、何でかなと思ったんですが、やっぱり大学とか短大生の自転車通学の減なのかなと思っているんですけども、そうであればもうしばらくは続きそうな気がしますけれども、そこら辺どう見ていらっしゃるのか。

○嘉村道路管理課長

確かにこの自転車駐車場のほうが、利用収入は定期的利用者がほとんどであります。一般の方も確かにございますけど、委員言われたとおり、学生の利用が2割程度今落ちております。それで、ただ、それが多く出ているのが9月ぐらいまで大きく数字としては出ているんですけど、今少しずつ回復というか、兆しは見ておりますけど、昨年前の状況に戻るかというのは、ちょっと我々も今後いろんな形で経過を見ていかなくてはならないなということでは思っております。

○山田委員長

ほかにございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかに質疑もないようですので、建設部に関する議案の質疑を終わります。

建設部の職員の皆様は御退室いただいて結構でございます。お疲れさまでした。

委員の皆様はそのままお残りください。

◎執行部退室

○山田委員長

今回の付託議案の審査に関して現地視察の御希望はございませんか。よろしいですね。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これで当委員会に付託された議案の審査を終了しましたが、それでは引き続き採決に移りたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

それでは、採決に入る前に、今回、委員会に付託された議案について反対意見はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ないようでございますので、全ての議案について一括して簡易採決を行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしということですので、そのように採決します。

お諮りいたします。当委員会に付託された第10号、第15号及び第16号議案について、可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。よって、当委員会に付託された全ての議案について可決すべきものと決定いたしました。

以上で当委員会に付託された議案の採決を終了しました。

次に、本会議での委員長報告についてはいかがいたしましょうか。

これは正副委員長に一任ということでよろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

それでは、正副委員長に一任ということで賜りたいと思います。

この後、先進地視察の協議と広報広聴委員会の議会報告会のテーマ等について話し合わなければいけません。できたら、この後の委員会の審査は予算審査でございますので、相当タイトになると思いますので、この後、昼休みを取った後に、ちょっと時間を取ってその話をしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

じゃ、そのようにさせていただきます。

○堤委員

今から休みを取って、2時以降ということですか。

○山田委員長

2時から始めてはいかがと。

(発言する者あり)

そうですか。では、3日の委員会の後に、この後また議運もあるんですよね。議運の報告とか各会派であると思いますが、堤委員はこの後、用事があるということですね。

そしたら、3日が初めに連合審査があって、その後、環境部の議案審査を行います。その後でよろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

たまたま広報担当がいらっしゃいますので、それで大丈夫ですかね。3日にテーマとか決定すると。

じゃそのようにしたいと思います。

それでは、最後に委員会の会議録が公開されることに伴いまして、委員会における字句、数字その他の整理についてお諮りいたします。本委員会の会議録につきましては、字句、数字その他の整理については、委員長に委任されたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないようでございますので、委員長に委任することに決定いたしました。

それでは、以上をもちまして建設環境委員会を終了いたします。お疲れさまでした。